



2022年9月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年5月12日

上場会社名 IMV株式会社

上場取引所 東

コード番号 7760 URL <http://www.imv.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小嶋 淳平

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画本部長 (氏名) 岡本 裕司

TEL 06-6478-2565

四半期報告書提出予定日 2022年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年9月期第2四半期の連結業績(2021年10月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第2四半期	5,976	5.7	491	45.3	702	37.6	577	27.7
2021年9月期第2四半期	6,340	1.0	898	83.2	1,125	126.3	799	143.1

(注) 包括利益 2022年9月期第2四半期 473百万円 (40.3%) 2021年9月期第2四半期 794百万円 (155.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年9月期第2四半期	35.46	
2021年9月期第2四半期	49.06	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年9月期第2四半期	16,921	7,803	46.1
2021年9月期	17,121	7,529	43.9

(参考) 自己資本 2022年9月期第2四半期 7,803百万円 2021年9月期 7,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期		0.00		10.00	10.00
2022年9月期		0.00			
2022年9月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年9月期の連結業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,500	8.0	1,150	7.8	1,250	4.6	900	3.9	55.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年9月期2Q	16,957,016 株	2021年9月期	16,957,016 株
期末自己株式数	2022年9月期2Q	663,484 株	2021年9月期	663,484 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年9月期2Q	16,293,532 株	2021年9月期2Q	16,293,564 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) COVID-19の影響軽減の当社の取り組み	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 経営成績

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大や半導体供給遅れによる電子部品の不足という懸念材料に加え、ロシアによるウクライナ侵攻とこれに対する各国政府による経済制裁に伴うエネルギー価格の高騰により、これまでも増して先行き不透明な状態が続いております。しかしながら、脱炭素化に向けた世界的な流れは持続しており、今後も自動車の電動化が加速すると同時に、電気自動車向け部品やバッテリー等の市場においては、設備投資環境が堅調に推移すると予想しております。

このような環境下、当社グループは、企業理念である” Secure the Future ～未来の安全・安心のために～” に則り「単なるモノ売りビジネスからの脱却」を基本方針として、当連結会計年度を初年度とする中期経営計画を公表いたしました。社会変化に対応しつつ持続的に成長していくため、お客様の潜在的なニーズを理解して新たな価値の創造を実現させるべく各種方策に取り組み、中期経営計画の最終年度となる2024年9月期には売上高146億円、営業利益15億円の達成を目指しております。

当第2四半期連結累計期間における経営成績は以下のとおりです。

売上高は振動シミュレーションシステム及びメジャリングシステムの伸び悩みにより、前年同期を364百万円下回る5,976百万円となりました。利益面では、前年同期に高利益率の案件が計上されていたことに加え、当第2四半期連結累計期間の減収効果に伴い営業利益が491百万円（前年同期比406百万円減）、経常利益が702百万円（前年同期比422百万円減）となり、さらに親会社株主に帰属する四半期純利益は577百万円（前年同期比221百万円減）となりました。

品目別の営業の概況は次のとおりであります。

① 振動シミュレーションシステム

海外市場におきましては、中国及び欧州における電気自動車向け大型案件に恵まれました。また、サービス部門におきましては、アンブ更新やオーバーホール需要が旺盛であり前年同期を上回りました。しかしながら、国内市場におきましては、自動車関連向け省エネ型振動シミュレーションシステムの売上が堅調に推移したものの、前年同期に航空宇宙及び原子力発電所向け大型案件が計上された反動により減収となりました。

以上の結果、この品目の売上高は4,359百万円（前年同期比252百万円減）となりました。

② テスト&ソリューションサービス

国内市場におきまして、前年同期はCOVID-19の感染拡大に伴う経済活動の制限による受託試験の延期などにより低迷しましたが、当第2四半期連結累計期間において電気自動車向け部品やバッテリー試験を中心に回復がみられ、これらに加えて、日本高度信頼性評価試験センター（e-TCJ）におけるEMC試験や環境試験も伸長しました。しかしながらASEAN市場におきましては電気自動車開発案件の谷間となり、一時的に前年同期を下回りました。

以上の結果、この品目の売上高は1,177百万円（前年同期比66百万円増）となりました。

③ メジャリングシステム

国内市場におきましては、原子力発電所向け振動監視装置の更新時期が一区切り着いたことに加え、電子部品類の供給不足、各種プラント向け振動計測装置の販売が伸び悩んだことから前年同期を下回りました。さらに海外市場におきましては、COVID-19による影響で主力であるフィリピン向け地震監視装置の販売が伸び悩み、前年同期を下回りました。

以上の結果、この品目の売上高は439百万円（前年同期比178百万円減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ200百万円減少し、16,921百万円となりました。流動資産は、現預金が304百万円減少しましたが、営業債権が145百万円、棚卸資産が150百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ1百万円減少し、11,271百万円となりました。固定資産は、投資有価証券が123百万円減少したことにより前連結会計年度末と比べ199百万円減少し、5,649百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ473百万円減少し、9,117百万円となりました。流動負債は、1年内返済予定長期借入金が334百万円増加したことから前連結会計年度末と比べ252百万円増加し、7,660百万円となりました。固定負債は、長期借入金が715百万円減少したことから前連結会計年度末と比べ726百万円減少し、1,457百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、利益剰余金が417百万円増加したことから、前連結会計年度末と比べ273百万円増加し、7,803百万円となりました。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末と比べ2.2ポイント増加し46.1%となりました。

(3) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて313百万円減少し、3,339百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動で取得した資金は前年同四半期連結累計期間と比べ563百万円減少し164百万円となりました。これは主に売上債権の増加118百万円と法人税等の支払額395百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動で取得した資金は前年同四半期連結累計期間と比べ101百万円増加し52百万円となりました。これは主に投資有価証券の売却による収入195百万円と有形固定資産の取得による支出122百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動で支出した資金は570百万円（前年同四半期連結累計期間は434百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出383百万円によるものであります。

(3) COVID-19の影響軽減のための当社の取り組み

当社は、COVID-19の感染拡大に伴う様々な問題に対処するため、経営企画本部を主管に社内外の専門家の支援のもと、様々な対策を講じております。具体的には、COVID-19流行拡大に対する従業員向けガイダンスの策定、ワクチン接種への対応、必須業務における感染対策の強化を行っています。

また、従業員の安全を確保する措置として、在宅勤務ポリシーの適用を継続し、IT技術によりこれを支援しています。また、当社のCOVID-19収束後の職場戦略においては、在宅勤務を前提にペーパーレス化を推進するなどを通じて、最適な職場環境を構築および導入できるようにしてまいります。

さらに、WEB会議システムを活用したお客様とのミーティングを推奨し、受託試験における試験動画のリモート提供などを通じて、当社従業員のみならずお客様の安全を確保するための措置を実施しております。

今後の状況については引き続き注視していくものの、不要不急の移動や大規模な集会の開催や参加については今後新たな方針が示されるまで引き続き制限してまいります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,883,973	3,579,595
受取手形及び売掛金	3,257,285	3,367,721
電子記録債権	845,584	880,443
製品	732,895	699,563
仕掛品	1,568,050	1,670,902
原材料	769,787	850,973
その他	219,661	227,747
貸倒引当金	△5,015	△5,167
流動資産合計	11,272,223	11,271,779
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,349,397	2,273,264
土地	1,935,656	1,935,656
その他（純額）	839,264	836,840
有形固定資産合計	5,124,318	5,045,762
無形固定資産		
ソフトウェア	53,370	64,035
その他	20,316	4,449
無形固定資産合計	73,687	68,484
投資その他の資産	651,545	535,575
固定資産合計	5,849,552	5,649,822
資産合計	17,121,775	16,921,601
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,216,096	1,223,091
電子記録債務	868,991	1,019,031
短期借入金	2,270,003	2,270,000
1年内返済予定の長期借入金	1,027,885	1,361,954
未払金	398,015	353,726
未払費用	424,160	401,756
未払法人税等	441,278	255,608
未払消費税等	85,758	17,634
製品保証引当金	46,000	34,000
株式報酬引当金	—	8,112
その他	629,998	715,909
流動負債合計	7,408,187	7,660,822
固定負債		
長期借入金	1,909,643	1,194,259
長期末払金	187,080	175,529
資産除去債務	48,147	49,289
その他	38,844	38,051
固定負債合計	2,183,715	1,457,129
負債合計	9,591,902	9,117,952

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	464,817	464,817
資本剰余金	554,974	537,104
利益剰余金	6,523,565	6,940,987
自己株式	△143,762	△143,762
株主資本合計	7,399,594	7,799,146
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,338	18,166
為替換算調整勘定	16,382	△13,663
その他の包括利益累計額合計	114,720	4,503
非支配株主持分	15,556	—
純資産合計	7,529,872	7,803,649
負債純資産合計	17,121,775	16,921,601

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)
売上高	6,340,513	5,976,328
売上原価	4,263,618	3,984,894
売上総利益	2,076,894	1,991,433
販売費及び一般管理費	1,178,241	1,499,743
営業利益	898,653	491,689
営業外収益		
受取利息	472	83
受取配当金	1,852	2,909
為替差益	146,207	211,330
受取賃貸料	20,309	4,732
セミナー収入	4,817	4,334
助成金収入	52,307	—
雑収入	20,412	2,630
営業外収益合計	246,379	226,022
営業外費用		
支払利息	12,586	10,489
セミナー費用	3,978	3,693
雑損失	3,398	1,364
営業外費用合計	19,963	15,547
経常利益	1,125,069	702,164
特別利益		
投資有価証券売却益	—	82,605
子会社株式売却益	—	38,194
特別利益合計	—	120,799
特別損失		
固定資産除却損	633	52
特別損失合計	633	52
税金等調整前四半期純利益	1,124,435	822,911
法人税、住民税及び事業税	317,740	226,848
法人税等調整額	1,311	13,609
法人税等合計	319,051	240,457
四半期純利益	805,384	582,454
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,981	4,660
親会社株主に帰属する四半期純利益	799,402	577,794

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年10月1日 至2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年10月1日 至2022年3月31日)
四半期純利益	805,384	582,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,173	△80,171
為替換算調整勘定	△10,178	△28,371
その他の包括利益合計	△11,352	△108,543
四半期包括利益	794,031	473,910
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	791,014	467,575
非支配株主に係る四半期包括利益	3,017	6,334

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,124,435	822,911
減価償却費	285,599	273,051
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△38,194
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△82,605
のれん償却額	4,185	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△540	20
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	—	8,112
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△2,050	△12,000
受取利息及び受取配当金	△2,324	△2,993
受取賃貸料	△20,309	△4,732
支払利息	12,586	10,489
為替差損益 (△は益)	△57,764	△71,867
固定資産除却損	633	52
助成金収入	△52,307	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△996,491	△118,267
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,403	△99,791
仕入債務の増減額 (△は減少)	407,222	△11,582
その他	△36,957	△104,881
小計	675,320	567,721
利息及び配当金の受取額	2,337	2,993
利息の支払額	△12,554	△10,626
助成金の受取額	52,307	—
法人税等の支払額	△19,053	△395,348
法人税等の還付額	30,242	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	728,599	164,739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△45,451	△122,159
無形固定資産の取得による支出	△2,980	△3,162
投資有価証券の取得による支出	△8,416	△102,676
投資有価証券の売却による収入	—	195,756
定期預金の預入による支出	△9,010	△9,001
子会社株式の売却による収入	—	95,006
その他	17,416	△958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,442	52,803
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△50,065	△3
長期借入金の返済による支出	△260,688	△383,497
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,278	△261
配当金の支払額	△121,229	△161,529
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△25,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△434,262	△570,817
現金及び現金同等物に係る換算差額	53,556	39,893
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	299,451	△313,380
現金及び現金同等物の期首残高	2,839,536	3,652,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,138,987	3,339,072

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(生産実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,596,231	72.7	4,081,557	71.6	88.8
テスト&ソリューションサービス	1,110,474	17.6	1,176,944	20.6	106.0
メジャリングシステム	617,352	9.7	442,812	7.8	71.7
計	6,324,058	100.0	5,701,314	100.0	90.2

(受注高実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,365,274	72.4	4,633,742	73.1	106.2
テスト&ソリューションサービス	1,082,098	18.0	1,217,138	19.2	112.5
メジャリングシステム	579,301	9.6	491,588	7.7	84.9
計	6,026,674	100.0	6,342,469	100.0	105.2

(受注残高)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	3,387,336	87.3	3,922,683	86.5	115.8
テスト&ソリューションサービス	239,931	6.2	346,618	7.6	144.5
メジャリングシステム	254,427	6.5	266,466	5.9	104.7
計	3,881,695	100.0	4,535,768	100.0	116.9

(販売実績)

品目	期別 前第2四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年3月31日)		期別 当第2四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2022年3月31日)		前期比(%)
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	
振動シミュレーションシステム	4,611,696	72.7	4,359,594	72.9	94.5
テスト&ソリューションサービス	1,111,030	17.5	1,177,244	19.7	106.0
メジャリングシステム	617,786	9.8	439,489	7.4	71.1
計	6,340,513	100.0	5,976,328	100.0	94.3